第１０回Ｕ１５全国ＫＷＢ野球秋季大会

【大 会 要 項】

平成２７年8月２０日現在

１　目　　的

「明日の日本を担う青少年を育てる」という観点から、野球競技を通じて青少年の健全な育成を目指すとともに、中学生の身体の成長段階を考慮し、高等学校の硬式野球へスムーズに移行できるよう計らう。

２　主　　催

公益財団法人日本野球連盟　日本ＫＷＢ野球連盟

３　主　　管

Ｕ１５全国ＫＷＢ野球秋季大会実行委員会　千葉県ＫＷＢ野球連盟

４　後　　援　（申請中）

文部科学省　千葉県・千葉県教育委員会　成田市・成田市教育委員会　印西市・印西市教育委員会　富里市・富里市教育委員会　千葉ロッテマリーンズ　千葉県野球協会　千葉県野球連盟　千葉県中学生野球連盟　NHK　読売新聞社　全国新聞社事業協議会　共同通信社　公益財団法人全日本軟式野球連盟　日本女子野球協会

５　特別協賛

シダックス株式会社

６　協　　賛

ナガセケンコー株式会社　コカ・コーラボトラーズ　オリックス自動車株式会社
株式会社共同写真企画

７　日　　程　（案）

■男子の部

平成２７年9月２０日（日）　～　9月２２日（火・祝）　予備日９月２３日（水・祝）
監督会議　9月１９日（土）　１７：００（監督が出席できない場合は代理出席を認める）
開会式　　〃　　１８：００（正規のユニフォームで主将１名が参加する）
懇親会　　〃　　１８：３０（来賓、チーム監督・コーチ、役員等が参加する※選手の参加はご遠慮ください）

■女子の部

平成２７年１１月２１日（土）　～　１１月２２日（日）　　予備日１１月２３日（月・祝）
監督会議　１１月２０日（金）　１７：００（監督が出席できない場合は代理出席を認める）
開会式　　〃　　１８：００（正規のユニフォームで主将１名が参加する）
懇親会　　〃　　１８：３０（来賓、チーム監督・コーチ、役員等が参加する※選手の参加はご遠慮ください）

８　会　　場

【監督会議・開会式】（大会本部）

■男子の部

マロウドインターナショナルホテル成田

〒286-0121　千葉県成田市駒井野763-1　TEL 0476-30-2222

■女子の部

スマイルホテル多摩永山

〒206-0024　東京都多摩市諏訪2-5-1　TEL 042-372-7003

【競技】

■男子の部（９会場）

ナスパ・スタジアム、中台運動公園野球場、下総フレンドリーパーク野球場、成田高校野球場、
栗源運動広場野球場、くろべ運動公園野球場、富里中央公園野球場、芝山公園野球場、
松山下運動公園野球場

■女子の部（３会場、予定）

読売ジャイアンツ球場、多摩一本杉球場、諏訪北公園野球場

９　出場資格

■男子の部

日本国内の１５歳以下の中学生で構成されたチーム

■女子の部

日本国内の１５歳以下の女子中学生で構成されたチーム

10　出場チーム数

■男子の部　３３チーム［各府県から1代表、北海道（南北）及び東京都（東西）は2代表］

■女子の部　１０チーム［一都道府県につき一代表］（昨年実績）

11　チーム構成（ベンチ入りできる者）

■男子の部

団長：１名　監督：１名　コーチ：２名以内　スコアラー：１名　［注］ 役職の兼任を認める

選手：２０名以内

■女子の部

団長：１名　監督：１名　コーチ：２名以内　スコアラー：１名　［注］ 役職の兼任を認める

選手：参加登録選手のうち１試合ごとに２０名以内を出場選手（ベンチ入り選手）として届け出る。

［注］ ２３名を参加登録した場合、試合当日に３名を登録抹消し、試合前のメンバー交換時に大会本部に届け出る。当日に複数の試合を消化する場合は、試合前に都度、届け出る。なお、登録抹消した選手をベンチ入りさせたい場合は、メンバー交換用紙にそのすべての選手氏名と背番号を記載し、その旨を大会本部に報告すること。これは女子大会にのみ適用される特例とする。

12　競技規則

（１）２０１５年公認野球規則および大会特別規定による。

（２）大会特別規定は別に定める（熟読の上、遵守すること）。

（３）使用球は連盟公認球（ＫＷＢボール）とする。

13　競技方法

■男子の部

トーナメント方式（試合時間１００分・７回戦）とする。詳細は大会特別規定に定める。

■女子の部

調整中

14　大会参加費

１チームあたり３０，０００円、参加登録選手１人あたり２，０００円を、監督会議前のチーム受付時に大会本部に納入する。

15　参加申込

※提出した出場選手名簿は、本大会の事務手続きのみで使用する。

※大会期間中の負傷・疾病については応急処置を施し、大会本部が加入するレクリエーション保険で対応する。それ以外の責任は負わないので参加者は各自保険に加入し、保険証を持参する。

■男子の部

参加チームは所定の用紙を日本KWB野球連盟ホームページよりダウンロードし、必要書類を作成の上、９月１日(火)までに下記のメールアドレス宛に送信する。

Ｕ１５全国KWB野球秋季大会実行委員会
事務局　吉田　昌弘
MAIL　yoshidaball@yahoo.co.jp
携 帯　 090-6103-5200
日本KWB野球連盟ＨＰ　http://www.k-ball.jp/
☆問い合わせについては、なるべくメールにてお願いします。

■女子の部(8月20日現在)

当連盟女子の部担当から連絡する。

新規参加希望チームは当連盟ホームページの問い合わせフォームにて承る。

http://www.k-ball.jp/inquiry.php

16　宿泊・弁当

■男子の部

Ｕ１５全国KWB野球秋季大会実行委員会が斡旋するので、下記に申し込む。

詳細は「第10回大会参加チーム宿泊(お弁当)お申込要項」を確認してください。

Ｕ１５全国KWB野球秋季大会実行委員会
宿泊係　千葉スカイツーリスト　(担当　大竹・小林)
〒289-1142　千葉県八街市大関 193-35
TEL　043-444-5250　　FAX　043-444-5310
MAIL　chibasky@gaea.ocn.ne.jp
営業時間　平日 9:00～18:00　土曜 9:00～14:00

注）9月20日（日）の宿泊につきましては【宿泊確定】のみの取り扱いです。
9月21日（月），22日（火）の宿泊予定につきましては「勝ち進んだ場合の宿泊」の対応が可能です。詳細は「第10回大会参加チーム宿泊(お弁当)お申込要項」を確認の上、不明な点は千葉スカイツーリストにお問い合わせください。

■女子の部(8月20日現在)
当連盟女子の部担当から連絡する。

以上

【表　彰】

1　優勝チーム

賞状・千葉県知事杯・優勝盾・優勝記念メダルを授与する。

①　千葉県知事杯　持ち回り/翌年に代杯授与

②　優勝盾（日本KWB野球連盟）

③　賞状（千葉県知事、ＮＨＫ、読売新聞社、日本野球連盟、日本KWB野球連盟）

④　メダル（優勝記念の金メダル　選手、監督、コーチ、スコアラーの２４名以内）

2　準優勝チーム

賞状・準優勝盾・準優勝記念メダルを授与する。

①　準優勝盾（日本KWB野球連盟）

②　賞状（ＮＨＫ、読売新聞社、日本野球連盟、日本KWB野球連盟）

③　メダル（準優勝記念の銀メダル　選手、監督、コーチ、スコアラーの２４名以内）

3　3位チーム（2チーム）

日本KWB野球連盟から賞状を授与する。

4　山本英一郎賞(最優秀選手賞)

大会で最も活躍した選手１名に授与する。

【山本英一郎賞　歴代受賞者】（名前右のカッコ内は大会参加当時の登録ポジションと、その後の球歴）

第1回(2006年)	麻下　翔太郎	(内野手・北海道Ｋ－Ｂａ１１クラブ－札幌山の手高)
第2回(2007年)	佐藤　　亮	(内野手・宮崎Ｋ－ＣＬＵＢ－宮崎工業高(甲))
第3回(2008年)	三好　　匠	(投手・福岡選抜-九州国際大付高(甲)－楽天イーグルス)
第4回(2009年)	大越　和樹	(捕手・千葉マリーンズ-千葉英和高－中央学院大)
第5回(2010年)	永井　恭平	(投手・オール茨城－水城高(甲)　－国士舘大)
第6回(2011年)	浦岡　真也	(捕手・ＭＡＪＯＲ　ＨＹＯＧＯ－東洋大姫路高-東洋大)
第7回(2012年)	江口　奨理	(投手・埼玉スーパースターズ－浦和学院高(甲))
第8回(2013年)	陣　　翔大	(投手・ＫＢ釧路選抜－旭川実業高)
第9回(2014年)	伊東　克隼	(外野手・千葉ファイターズ)

女子の部

第6回(2011年)	船越　千紘	(捕手・千葉マリーンズガールズ－花咲徳栄高)
第7回(2012年)	斉藤友梨乃	(投手・千葉マリーンズ－花咲徳栄高)
第8回(2013年)	松原　由芽	(投手・東京選抜－埼玉栄高)
第9回(2014年)	岩淵　風香	(投手・千葉マリーンズ)

【山本英一郎賞とは】

故 山本英一郎氏

山本英一郎…全日本アマチュア野球連盟会長、日本野球連盟会長などアマ球界の要職を歴任。野球の五輪正式採用など国際化に尽力し、1997 年、野球殿堂入り。
また、KWB ボールを志太 勤・日本KWB野球連盟会長とともに開発し、その普及や発展に多大な貢献をしました。2006 年 5 月没。享年 87 歳。
山本英一郎賞は、氏の功績を讃え、第 6 回 (2006 年) 大会より最高殊勲選手に贈呈される賞として制定されました。

写真提供：共同通信社